

おこぬとわたし

真津山小学校二年、柄森

あいな

私は、お米がだいすきです。

お米とぎのお手つだいをするとき、お母さん

がお米をたいせつにそだててくれた人のこと

を考えながらとぐんだよ。』

とおしえてくれました。私も、心の中で、お

米さん、おいしくなあれ、おいしくなあれ、
とだいじにとぎます。なんだかお米さんが気

もちよせ。そうにおふうに入つているように見
えます。

『スイツナオノ。』

できあがるのがたのしみでワクワクします。
わたしは、おふうでうたうのが大好きお米さ

んも、かまの中で

『おいしくなるよ、またててね。』

うたつて、いるようなきがします。できあがり、
がまをあけでみるとお米さんたちがピッカピ
カにかがやいています。ホカホカのお米さん

応募票（個人作品添付用）

作品の題名	みごめと やくにし
ふりがな	かきもり あいな
氏 名	木々 爽華
ふりがな	いさはやれりつ まつやましうわい、ニウ
学校名	諫早市立 真津山小 学校 2年 2組
ふりがな	いさはやしかいづまち
学校所在地	諫早市貝津町 715-2 電話 0957-26-1473
ふりがな	
本人住所	
J A名	

たちをおかあさんが作つたおいしいおかずと
いっしょにたべるとしゃわせな氣もうになり
ます。おにぎりも大好きです。お米さん、
くれてありがとうございます。お米を作つて
つもおいしいごはんをありがとうございます。
かきもり あいな